

## 平成 21 年度当初予算 施策別概要

### 5 3 1 地域の特性を生かした地域づくり

( 担当部 : 政策部 )

- 53101 多様な主体の参画による地域づくり ( 政策部 )
- 53102 特定地域の活性化 ( 政策部 )
- 53103 過疎・離島・半島地域の振興 ( 政策部 )
- 53104 流域圏づくりの推進 ( 政策部 )
- 53105 「こころのふるさと三重」づくりの推進 ( 政策部 )

#### < 施策の目的 >

( 対象 ) 自治体、住民等が

( 意図 ) 協働して地域づくりを行い、地域の総合的な活力が向上している

#### < 施策の数値目標 >

施策目標項目 ( 主指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
地域の活動などに参加している住民の割合	目標値	-	18.2%	18.8%	19.4%	20.0%
	実績値	17.6 %	15.5%			

一万人アンケートの「地域の人のつながりと活動に関する意識」についての調査で、NPO やボランティア、地域の活動などへの参加状況について、「積極的に参加している」、「お付き合いで参加している」と答えた人の割合

県の取組目標項目 ( 副指標 )		H18 年度	H19 年度	H20 年度	H21 年度	H22 年度
特定地域の利用率	目標値	-	29.1%	30.6%	31.2%	43.0%
	実績値	28.7%	29.8%			
きれいな水質を保持している一級河川の割合	目標値	-	89.5% (H18)	90.2% (H19)	90.6% (H20)	91.0% (H21)
	実績値	88.5% (H17)	90.1% (H18)			

#### < 進捗状況 ( 現状と課題 ) >

- ・ 多様な主体の協働による地域づくりが円滑かつ効果的に行われるよう、県と市町が連携・協働して地域づくりの基盤整備に向けて取組を進めていく必要があります。
- ・ 木曾岬干拓地については、当面の土地利用を進めつつ、将来の都市的土地利用に向けた検討を進める必要があります。また、地方拠点都市等の特定地域の振興については、関係機関との連携のもと、時代の変化への対応もふまえた見直しを行いながら、地域のニーズに合った利活用を進めていく必要があります。
- ・ 過疎・離島・半島地域等の条件不利地域においては、人口減少と少子高齢化の著しい進行による地域の活力低下が深刻な問題となってきています。このため、関係市町と連携して引き続き生活環境等の基盤整備を進めるとともに、地域資源を活用した地域の創意工夫による自立した地域づくりを進めていく必要があります。
- ・ 流域圏づくりについては、宮川流域ルネッサンス事業第 3 次実施計画を推進し、多様な主体が協働

する地域主体の取組につなげていく必要があります。また、県内各流域で活動する団体間の連携・交流を促進し、その取組を支援する必要があります。

- ・ 「こころのふるさと三重」づくりについては、平成 21 年から始まる「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」の取組を、策定した基本計画に基づき、県や市町、地域づくり関係者をはじめとする多様な主体により進めていく必要があります。

#### <平成21年度の取組方向>

多様な主体の協働による地域づくりが円滑かつ効果的に行われるよう、県と市町で構成する新たな協議会において、市町の地域づくりに関する課題解決等の検討を行い、連携・協働して地域づくりの基盤整備に向けた取組を進めます。また、県は市町の地域づくりに関する課題解決に向けて必要な支援に努めます。

木曾岬干拓地については、当面の土地利用を進めつつ、将来の都市的土地利用に向けた検討を進めるとともに、地方拠点都市等の特定地域については、時代の変化に柔軟に対応しながら地域ニーズに合った利活用を進めます。

過疎・離島・半島地域等の条件不利地域の振興については、関係市町と連携して自立した地域づくりを進めます。また、現行過疎法（過疎地域自立促進特別措置法）が平成 21 年度末に失効することから、全国過疎地域自立促進連盟等の関係機関と連携し、国に対し新たな過疎法制定に向けて取組を進めます。

宮川流域ルネッサンス事業については、第 3 次実施計画を推進し、多様な主体が連携する地域主体の活動を流域市町とともに支援します。また、県内各流域で活動する団体間の交流をはかり、流域圏を軸とした地域づくりを支援します。

「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」については、策定した基本計画に基づき、多様な主体が参画する実行委員会において「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」のオープニングを行うとともに、各地で座談会を開催し、自主的・主体的に地域づくりの活動を行おうとするグループ（パートナーグループ）への支援を行います。

#### <主な事業>

（重）地域づくり調整事業【基本事業名：53101 多様な主体の参画による地域づくり】

予算額：(20) 77,914千円 (21) 65,429千円

事業概要：県と市町で構成する新たな協議会において、地域づくりの基盤整備に向けて取り組むとともに、市町の地域づくりに関する課題解決に向けて必要な支援に努めることにより、多様な主体による地域づくりを推進します。

木曾岬干拓地整備事業【基本事業名：53102 特定地域の活性化】

予算額：(20) 1,471,602千円 (21) 1,523,931千円

事業概要：当面の土地利用のため、干拓地内の北側での盛土工事や南端部での環境保全措置としての保全区整備、環境影響評価事後調査や排水機場等の維持管理を行うとともに、干拓地へのアクセスに必要な橋梁工事を実施し、あわせて将来の都市的土地利用の検討に必要なとなる調査を進めます。

（重）過疎市町等地域づくり支援事業【基本事業名：53103 過疎・離島・半島地域の振興】

予算額：(20) 21,027千円 (21) 31,062千円

事業概要：過疎地域等において、交流・定住人口の拡大や集落の将来ビジョンの策定などに取り組む市町を支援するとともに、新たな過疎法制定に向けた取組や地域の活性化策として移住・交流の取組などを促進します。

日本一の宮川をみんなで守ろう！推進事業【基本事業名：53104 流域圏づくりの推進】

予算額：(20) 7,241千円 (21) 4,866千円

事業概要：日本有数の水質を誇る清流宮川を基軸に、住民や行政、企業、NPO等多様な主体と連携・協働して宮川流域ルネッサンス事業第3次実施計画（平成19年度～22年度）を推進します。

(舞)「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」総合推進事業

【基本事業名：53105「こころのふるさと三重」づくりの推進】

予算額：(20) 25,333千円 (21) 284,985千円

事業概要：策定した基本計画に基づき、多様な主体が参画する実行委員会において「<sup>うま</sup>美し国おこし・三重」のオープニングを行うとともに、座談会の開催、パートナーグループへの支援、担い手育成のための研修、広報宣伝活動などを行います。